

## 「榮太樓 ポップアップボックスキャンディー」販売開始



販売開始：2018年3月3日（土）

販売場所：彫刻の森美術館 ショッピングモール / カフェ

販売価格：540円（税込） 4種類8粒入

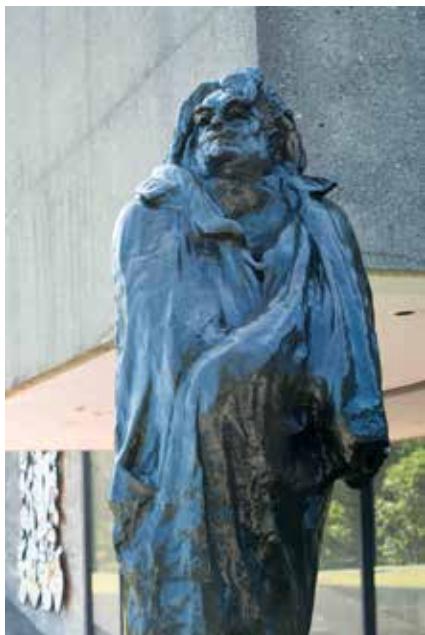
（梅ぼ志飴・黒飴・抹茶飴・バニラミルク飴）

和菓子の老舗榮太樓が、創業200年を記念して彫刻の森美術館とコラボレーション。彫刻のダイナミックな姿を表現したオリジナルパッケージに人気の高い4種類の飴が入っています。

パッケージのデザインは、彫刻界の巨匠であるオーギュスト・ロダン《バルザック》とエミール＝アントワーヌ・ブルデル《弓を引くヘラクレスー大》、カール・ミレス《人とペガサス》の3種類。いずれも当館を代表する野外彫刻です。

彫刻の森美術館ご来館記念にぜひお求めください。

## パッケージに使用した野外彫刻



オーギュスト・ロダン  
《バルザック》  
1891-98年  
ブロンズ、270×120×127cm

《考える人》の作者ロダンは、生命感あふれる表現で彫刻界に近代化をもたらしました。文豪バルザックの苦悩する内面性を、深夜に想を練るガウン姿で表現しています。



エミール＝アントワーヌ・ブルデル  
《弓を引くヘラクレスー大》  
1909年  
ブロンズ、248×240×90cm



カール・ミレス  
《人とペガサス》  
1949年  
ブロンズ、250×336×140cm

ギリシャ神話の英雄ペレロフォンが天馬ペガサスに乗って、怪物キマイラの退治に向かう場面。19メートルの台座の上に展示されるこの作品は、空を背景にした野外に映えています。

ギリシャ神話の英雄ヘラクレスが怪鳥を射とめようとする瞬間を表現したもの。ブルデルは約15年間ロダンの助手も務めました。



株式会社 榮太樓總本鋪

創業文政元年。今も変わらず江戸菓子本来の味をお伝えしています。

真面目に美味しい、楽しい、懐かしい、粹な江戸菓子を皆様にお届けします。

<http://www.eitaro.com>